

図書館でヘルス・リテラシー講座 事例発表

発表者
聖路加国際大学 学術情報センター
佐藤 晋巨

1

学校法人 聖路加国際大学

- 1902年 聖路加病院（聖路加国際病院）
- 1920年 聖路加国際病院附属高等看護婦学校（聖路加看護大学）

2014年度より 聖路加国際大学

学生数 約530人の超小規模大学

2

大学の理念（建学の精神）



初代学長
ルドルフ・B・トイスラー

本学はキリスト教精神を基盤として、教育・実践・研究の有機的連携に基づき、国内外の看護保健に貢献する人材の養成を行う。

ヘルス・リテラシー学習拠点プロジェクト

2013-2015年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 聖路加国際大学
地域住民のヘルス・リテラシー向上に寄与する
アクティブ・ラーニング教材の開発

4

ヘルス・リテラシー学習拠点プロジェクト

ヘルス・リテラシーを学習する

拠点の整備
教材を作成

5

聖路加健康ナビスポット：るかなび

市民が主人公となるケアモデル (PCC: People Centered Care) 事業の1つとして市民一人一人が自分の健康を主体的に生成できる社会をめざす活動をしています。



学習拠点
として整備

6

るかなびのサービス

1. 図書閲覧サービス
大学図書館の分室
2. 健康チェック
骨密度・体組成・握力・身長・血圧
3. 健康相談
看護師による、よろず相談・専門相談

7

ヘルス・リテラシーを学ぶ 図書セット約500冊



8

E-Learning教材の作成

ネットで配信し
いつでも・誰でも・自分のペースで

9

意思決定に
納得のいく関わりが出来た人ほど
満足度が高い

10

答えではなく方法を

11

わかりやすい
今の生活に組み込みやすい

12

教材 1 e-ラーニング



- 動画
- 時間 ≒5分 ×12本
- 公開 ネットで公開
ダウンロード可
- 言語
日本語
英語字幕つき

13

教材 2 模擬広告



14

教材 2 模擬広告



30代女性
毎日が忙しく・・・
出陣したばかり、カルシウムの低下が気になる。パテンスのよい薬がほしいと考えている。お薬の効果を、毎日安心して、ゆっくり実感する期間がありません。サプリメントなら気軽に飲むことができます。

40代女性
孫と戯れたい！
今でも孫と戯れたい。ハグがしたい。早くに、孫の成長を待つのが嫌です。

40代女性
海苔にこんなパワーがあるのびっくり。
おカルシウムという「神薬」というイメージでした。牛乳が苦手な私。海苔パワーで驚くおカルシウムがどれほど便利なサプリです。

70代女性
毎日の散歩とカルシウムサプリメント
30年ほど前から、毎日、散歩をしています。このサプリメントを飲んで、いつまでも。

15

教材はではない学習でも
使えるか

大学ではなく、図書館で開催したい

16

健康情報の「目利き」になりましょう

- 【第1回】まず「情報」見てみましょう！
- 【第2回】情報をしっかり理解しましょう！

開催時期：2015年12月
開催地：神奈川県川崎市立宮前図書館
参加者：第1回14人、第2回17人(定員20人)

17

目からうろこで・・・

18

プログラムの例

時間	プログラム内容
5分	関心がある・読んでみたい本を 自分で選ぶ
10分	作業の説明 (個人作業) 本を見てワークシートを記入
10分	ビデオ教材の視聴 ビデオ教材の補足説明
10分	もう一度同じ本を「いなかもち」で見直す
5分	お隣同士で「目からうろこ」を共有

19

100冊の本 自分で選ぶ



ワークシート

ワークシート
読みたい本を選んでみる(10分) (ワークシート)

1. この本はどんな本？
書名を記入して、自分の感想を記入してください。

書名	
著者名	
出版者	
出版年	
この本を選んだ理由	
本を見た印象	

まずは、自分が選んだ本がどのような本かを確認します。

書名、著者名、出版者、出版年、この本を選んだ理由、本を見た印象

21

e-Learning動画 視聴

22

改めて本を「いなかもち」で確認

2. いなかもち
この本をいなかもちで読むために必要な情報を、下の欄に記入してください。

項目	確認したこと
い:	いつ
な:	何のために
か:	書いたのは誰
も:	もとネタは？
ち:	違う情報と比較

23

地域ネットワークを活かしてより広く

- 既にある地域のネットワークを活かすこと
- 市民の自主的な学習グループの育成
- 講座を開催できる人の育成



特別な集団や地域を特定しない、より広い市民に学習機会を提供できる可能性

24

図書館で ヘルスリテラシー講座

25

サービス対象者と共に学ぶことで 今後期待されるサービスのヒント

26

図書館員の使命は
コミュニティにおける知識の創造を
支援 (facilitate)することで
社会をよくすること。

Lankes, D(サウスカロライナ大学)

27

ヘルスリテラシー学習拠点プロジェクト

研究代表者

菱沼典子(聖路加国際大学 看護学部)

研究協力者

高橋恵子

(聖路加国際大学 看護学部、研究センター-PCC実践開発研究部)

八重ゆかり、廣瀬清人、中山和弘、亀井智子

(聖路加国際大学 看護学部)

有森直子(新潟大学保健学研究科 教授)

松本直子、佐藤晋巨、藤田寛之

(聖路加国際大学学術情報センター)

朝川久美子、白倉清美

(聖路加国際大学 研究センター-PCC実践開発研究部)

学外アドバイザー

舟田彰(川崎市宮前図書館)

小田垣宏和(墨田区ひきふね図書館パートナーズ)

分室司書

大垣尚子

(敬称略)

28

今年度の講座予定 2017年2-3月

聖路加国際大学研究センター-PCC実践開発研究部 ナースクリニック PCC研究事業



健康情報の探し方・選び方・
使い方を学ぼう!

ヘルスリテラシー講座

29